

県道川口草加線【（都）草加三郷線（柳島工区）】における 事業概要及び今後のスケジュールについて

～柳島工区～

県道川口草加線（（都）草加三郷線）は、県道台東川口線から県道足立越谷線に至る東西道路で、交通量も多く、交差点を中心に慢性的な渋滞が発生しています。

県では、県道吉場安行東京線（（都）浦和東京線）と交差する柳島工区において、交差点部の渋滞緩和及び浸水被害の軽減のため、4車線への拡幅及び道路の嵩上げ工事を進めています。

また、第一次緊急輸送道路であり災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線となっています。



～令和6年3月末までの施工状況～

水路工その1 完了、その2 完了、その3 完了、その4 完了

水路整備を行っております。
整備に合わせて自動車交通の切り替えを行いました。



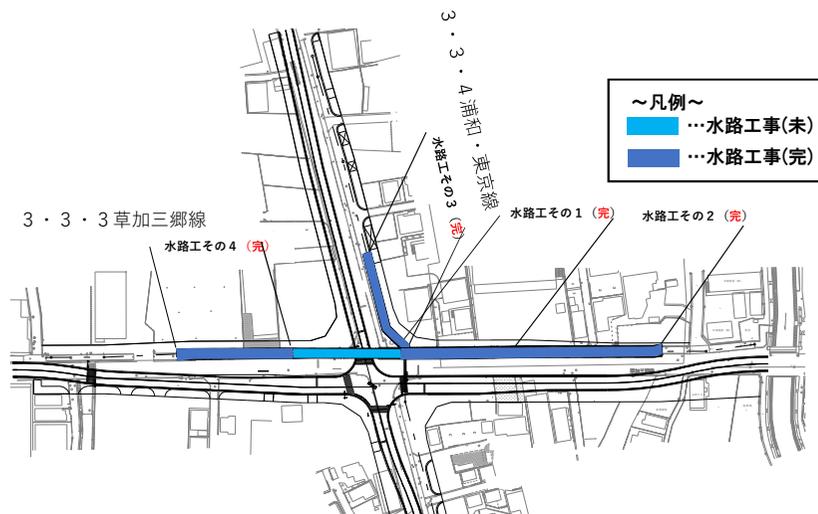
歩道整備、車道嵩上げ工事

歩道整備、車道嵩上げ工事を行いました。
水路工事の整備に合わせて残る歩道整備、嵩上げ工事を行います。



今後の事業スケジュール（予定）

①水路工事（東工区・北工区・西工区） 令和3年度～令和7年度



交通の切り替えを行いながら、
水路のボックスカルバート工を行います。

③辰井橋架け替え工事 （令和7年度～）



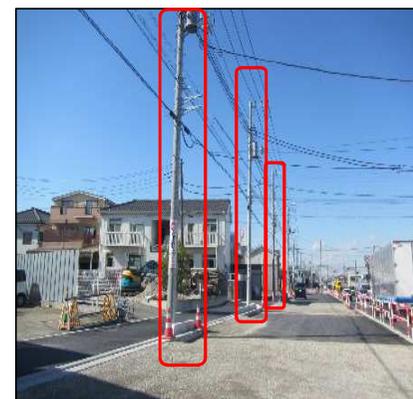
埋設物や電線・電柱の移設完了後、辰井橋の架け替え
を行います。

②道路拡幅、嵩上げ工事、歩道整備 （令和4年度～令和7年度）



水路工事を行いながら、道路拡幅、嵩上げ、
歩道整備工を行います。

④無電柱化工事 （令和7年度～）



（都）草加三郷線は第一次緊急輸送道路に指定されている
ため、架空線を道路用地内へ埋設し、電柱の建柱を行わ
ない、無電柱化を進めていきます。